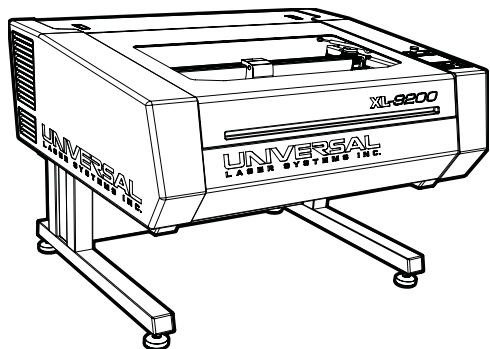


■ 大型レーザーのショールームがOPENします！

東京本社から徒歩10分の場所に大型レーザー加工機(XL9200)専用のショールームがOPENします。新年1月中旬より、ご案内できるようにしますので、デモンストレーションのご要望お待ちしております。昨年、設備投資に大型レーザー加工機の導入を検討されている企業が、多数ございました。すでに今年は数台、受注・納品を完了しており、ご好評を得ております。「事業拡大」・「いまのレーザー加工機の加工テーブル面積では材料が入らない」・「いまのレーザー加工機では厚みのある材料がカットできない」など、現在のお悩みが解決できるはずです。お近くにお出掛けの際は、是非お立ち寄りください。



◀ 展示機種: XL9200

- 加工範囲-----914mm×610mm
- フロッタースピード-3810mm/s
- ファイルストレージ-40GBハードディスク
- インターフェイス----イーサネット
- 発振器-----25W~300W

■ セルフメンテナンスのすすめ! Vol.1

前回もふれましたが、今回も発振器の簡易メンテナンスをご紹介いたします。発振器とは、炭酸ガスが充填したカートリッジのことです。自動車に例えるとエンジンの部分になります。エンジンは走行中に熱を発生しますので、十分冷却されないと、オーバーヒートをおこしてしまいます。自動車のエンジンは、水で冷却しますが、レーザー加工機のエンジン(発振器)は空気で冷却します。ただ、冷却すればするほど良いということではありません。発振器の内部ガスが安定する温度の範囲が存在します。発振器の運転適正温度は「10℃~30℃」になります。最近、この時期には発振器のトラブルが頻繁に発生致します。症状としては、「レーザーが出ない」「いままでよりも浅く彫刻する」「彫刻中にだんだん浅くなる」「ムラがでる」左記の現象は基本的に、室温を「10℃~30℃」に一時間以上一定に保った上で、運転すれば元にもどります。しかし、その頻度が多かったり、過酷な状況で使用を続ければ、最悪の場合、発振器が故障します。弊社には貸出用の発振器の在庫が十分ございますが、上記の問題が多くなると貸出用発振器を待つ頂くことになり、迅速な対応が困難になります。このような事態を未然に防ぐためにも下記のことをぜひ実施願います。



レーザー加工機のスイッチを入れても、すぐに加工しない!!

どんなに急いでいても、まず、部屋の暖房(冷房)を入れて、ヒトが居て過ごしやすい室温に一時間以上一定に保ってから運転を開始する。

■ 年末年始のご案内(最終案内)

毎度格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。弊社の年末年始の営業日を下記に記します。

12/27 (火)	12/28 (水)	12/29 (木) ~1/4 (水)	1/5 (木)	1/6 (金)
通常 営業	仕事納め 16:00以降の商材のご注文は1/5の出荷となります。	冬季休業	仕事始め 商材のご注文は12:00まで。12:00以降は1/6の出荷となります。	通常 営業



UNIVERSAL ENGRAVING SYSTEMS
株式会社 ユー・イー・エス

★商材のご注文先が変更になりました。
FAX:072-240-3008へ送信願います。

本社: 〒180-0006 東京都武蔵野市中町1-6-7-6F TEL:0422-36-5111 FAX:0422-36-5113
大阪営業部: 〒532-0013 大阪市淀川区木川西4-2-3-1F TEL:06-6838-7763 FAX:06-6838-7764
物流・加工センター: 〒591-8022 大阪府堺市金岡町2786-1(C号) FAX:072-240-3008

URL: <http://www.uesltd.co.jp>
Email: info@uesltd.co.jp

2005. 12. 19